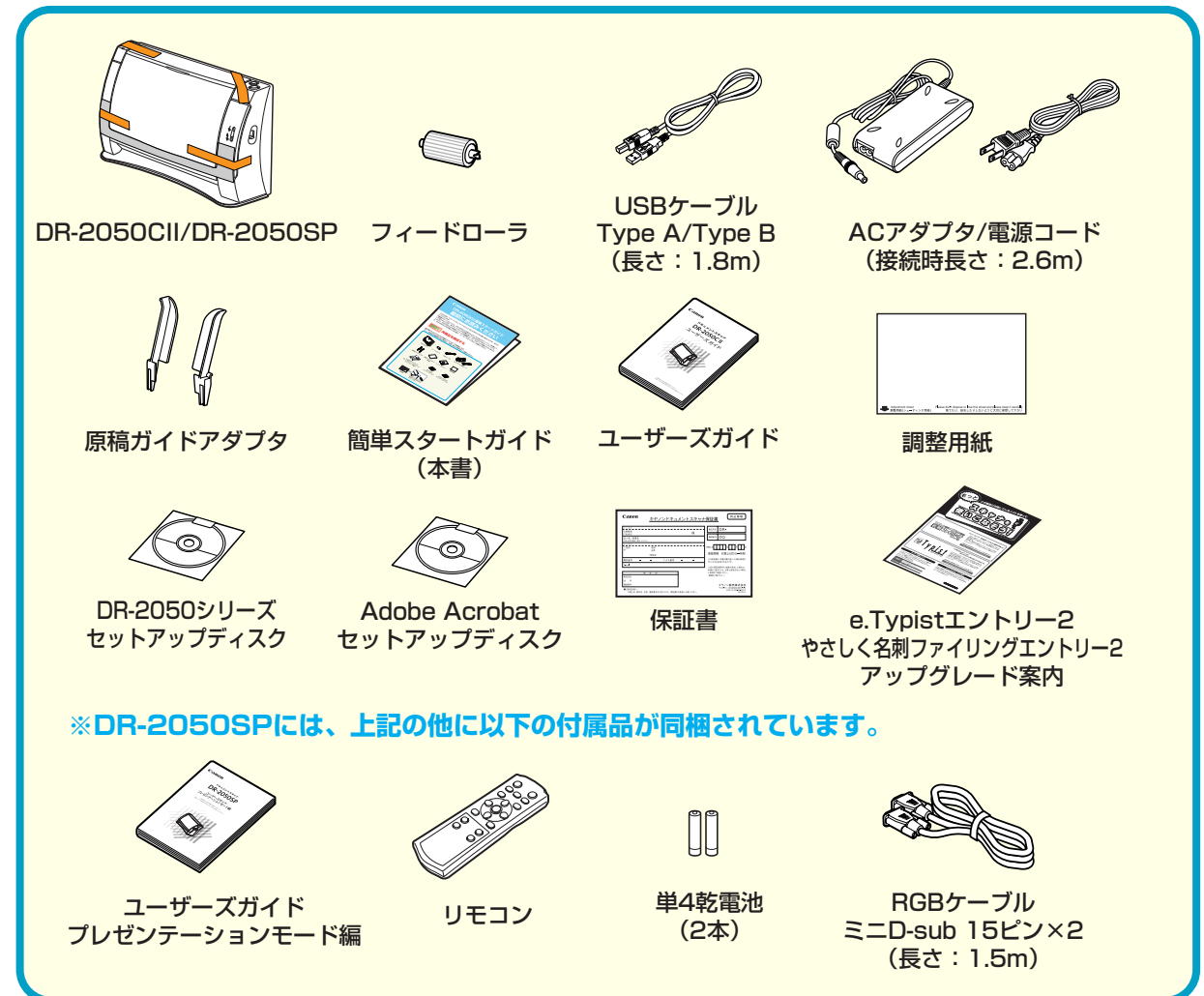


DR-2050CII/SP 簡単スタートガイド 最初にお読みください

このたびは、キャノンドキュメントスキャナ DR-2050CII/DR-2050SPをお買い求めいただき、ありがとうございます。
本簡単スタートガイドには、ドキュメントスキャナをえるようにするまでのセットアップ手順について書かれています。本スタートガイドの手順に従ってドキュメントスキャナをセットアップしてください。ドキュメントスキャナの取扱いについては同梱のユーザーズガイドに記載されていますので、ドキュメントスキャナをお使いになる前に、ユーザーズガイドをよくお読みください。

STEP 1 付属品を確認する

箱を開けたら以下の付属品が同梱されていることを確認します。万一、不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



- メモ**
- フィードローラはスキャナ本体に取り付けて使用します。詳細についてはSTEP2「保護部材の取り外し～ローラの取り付け」を参照してください。
 - 原稿ガイドアダプタは、原稿が斜行するようになるときに原稿ガイドに取り付けて使用することにより原稿の斜行を抑えます。(※STEP 5)
 - 調整用紙はスキャンした画像に異常が見られるときにスキャナを調整するためのものです。紛失しないように大切に保管してください。
 - DR-2050シリーズセットアップディスクには、「スキャナドライバ」、「CapturePerfect3.0」と、メディアドライブ社製の「e.Typistエントリー2」、「やさしく名刺ファイリングエントリー2」が入っています。詳細についてはユーザーズガイドP.16「セットアップディスクについて」を参照してください。
 - 同梱品は予告なく変更されることがあります。
 - 梱包箱および梱包材は本機の保管や輸送の際に必要ですので、捨てないで保管してください。

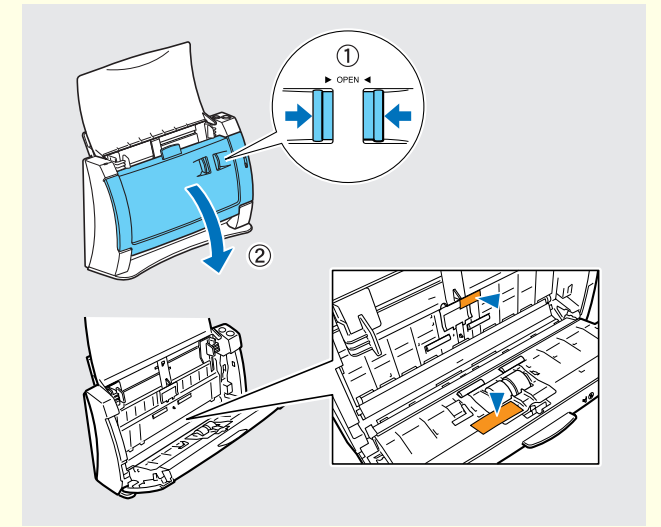
同梱品を確認したら、スキャナを使用するための準備を行います。(STEP 2)

STEP 2 保護部材の取り外し～ローラの取り付け

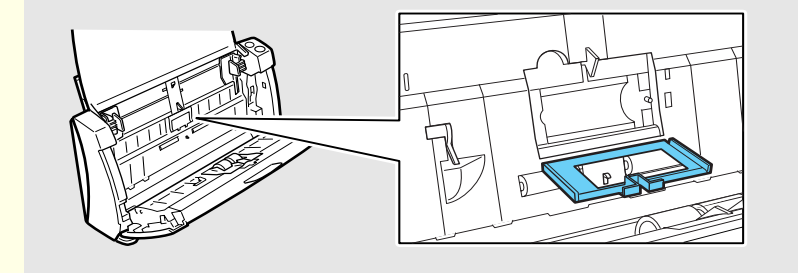
スキャナを箱から取り出したら、本体に貼られているオレンジ色のテープと保護シートをすべて取り除き、フィードローラを本体に取り付けます。

1. 外装を止めているオレンジ色のテープ(4ヶ所)をはがします。
2. 給紙トレイを開き、保護シートを取り除きます。

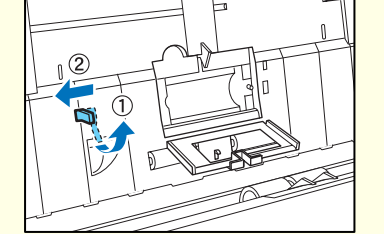
3. ①、②の手順で前カバーを開き、ローラカバーを止めているオレンジ色のテープをはがします。



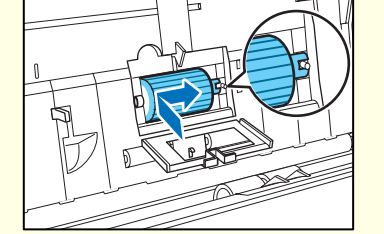
4. ローラカバーを開きます。



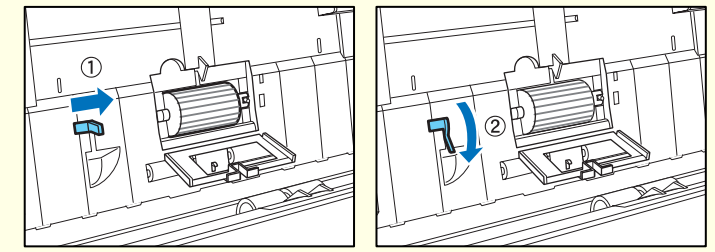
5. ローラ固定レバーを起こし(①)、左方向へスライドさせます(②)。



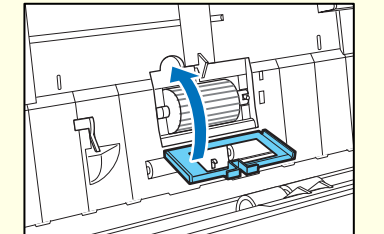
6. フィードローラをセットし、ローラの切り欠き部を本体側の軸に合わせます。



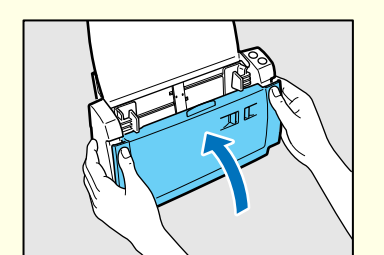
7. ローラ固定レバーを右方向にスライドさせ、フィードローラの左側穴にはめ込み(①)、ローラ固定レバーを倒してフィードローラの軸を固定します(②)。



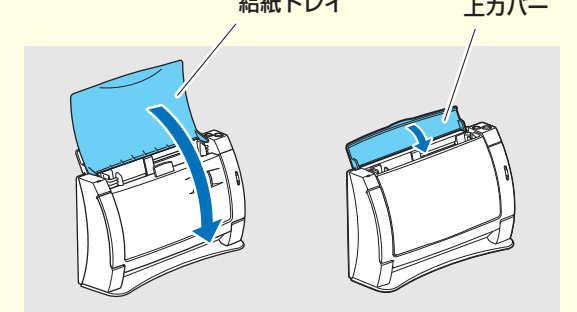
8. ローラカバーを閉じます。このとき、カチッと音がして確実に閉じたことを確認します。



9. 前ユニットの左右を静かに押して、前ユニットを閉じます。このとき、カチッと音がして確実に閉じたことを確認します。



10. 給紙カバーと上カバーを閉じます。

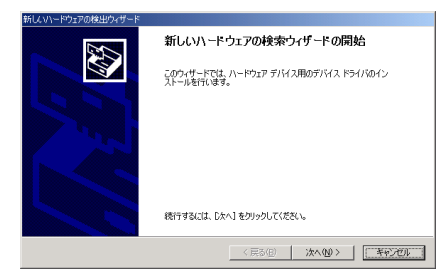


スキャナの準備ができました。
次は、ソフトウェアのインストールを行います。(STEP 3)

STEP 3 ソフトウェアのインストール

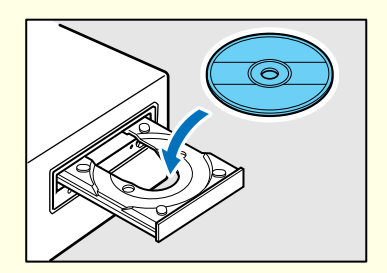
ソフトウェアのインストールは、スキャナをコンピュータに接続する前に行ないます。

- 警告**
- ソフトウェアをインストールする前にお使いのコンピュータが以下のWindowsで正常に動作していることを確認してください。詳細については「ユーザーガイド」を参照してください。
 - ・ Windows 98SE
 - ・ Windows Me
 - ・ Windows 2000 Professional SP4以上
 - ・ Windows XP Home Edition SP2以上
 - ・ Windows XP Professional SP2以上
 - ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続しないでください。ソフトウェアをインストールする前にスキャナを接続し、スキャナの電源をオンにするると下のウィザード画面が表示されます。この場合は、「キャンセル」ボタンをクリックして画面を終了させ、スキャナの電源をオフにします。



- Windows2000、WindowsXPの場合、Administrator 権限のアカウントでログオンしてください。
- ソフトウェアをインストールする前に他のアプリケーションはすべて終了させてください。

1. コンピュータの電源をオンにします。
2. DR-2050シリーズセットアップディスクをCDドライブにセットします。
CD-ROMをセットすると自動的にセットアップウィンドウが起動します。セットアップウィンドウが起動しないときは、CD-ROM内のsetup.exeを実行してください。



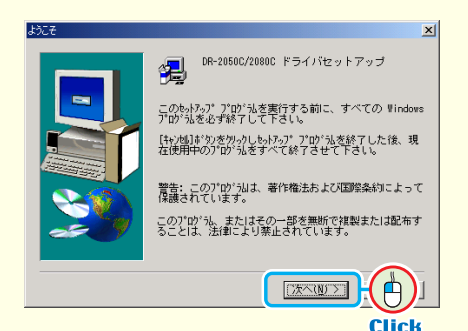
3. 「おまかせインストール」をクリックします。
「おまかせインストール」では、すべてのインストールを実行します。ソフトウェアを選んでインストールする場合には、「選んでインストール」をクリックします。



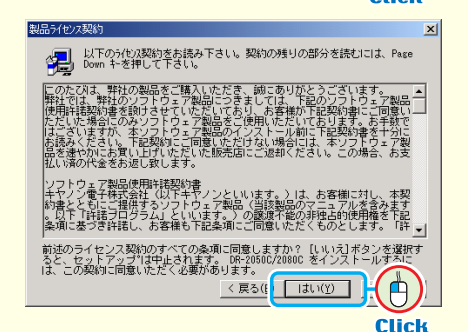
4. 「インストール」をクリックします。
表示されているソフトウェアがすべてインストールされます。ソフトウェアを選んでインストールする場合には、「戻る」をクリックします。



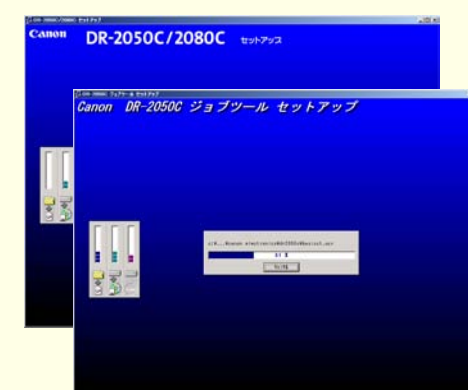
5. 「次へ」をクリックします。



6. 使用許諾契約を読み、同意いただける場合は「はい」をクリックします。
スキャナドライバのインストールを開始します。



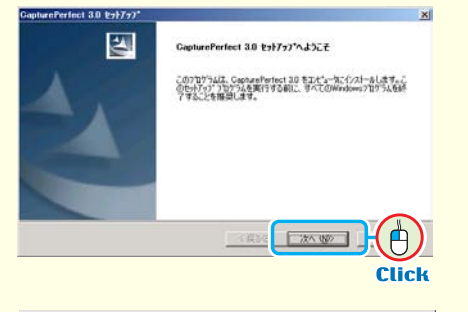
スキャナドライバのインストールでは、「スキャナドライバ」と「ジョブツール」のインストールを行ないます。



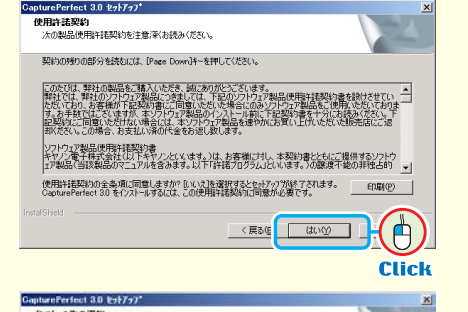
7. スキャナドライバのインストールが完了したら「完了」をクリックします。
スキャナドライバのインストールに続けて「CapturePerfect3.0」のインストールが実行されます。



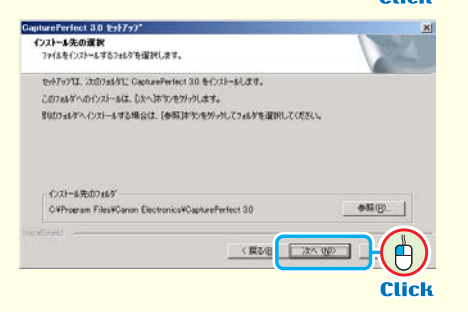
8. 「次へ」をクリックします。



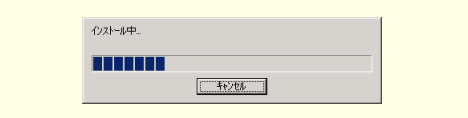
9. 使用許諾契約を読み、同意いただける場合は「はい」をクリックします。



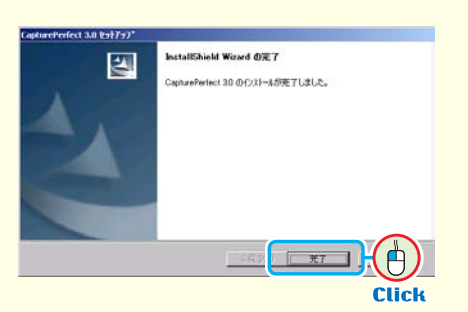
10. インストール先を確認し、「次へ」をクリックします。



「CapturePerfect3.0」のインストールを開始します。



11. 「CapturePerfect3.0」のインストールが完了したら「完了」をクリックします。

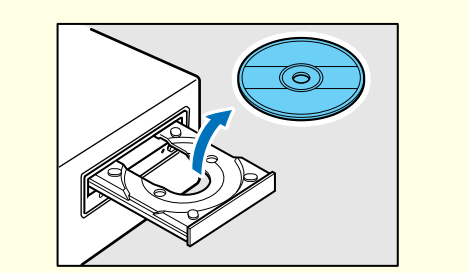


12. 続けて「e.Typistエントリー2」、「やさしく名刺ファイリングエントリー2」のインストールが実行されます。メッセージにしたがってインストールを進めてください。

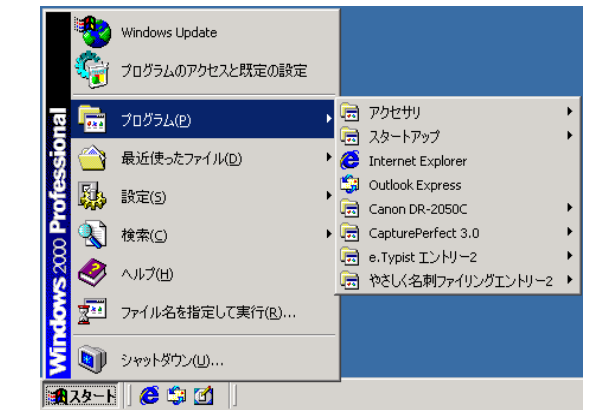
13. すべてのインストールが完了するとインストール完了の画面になります。
「終了」をクリックし、セットアップを終了します。「戻る」をクリックすると、メニュー画面に戻ります。



14. セットアップディスクを取り出して、ソフトウェアのインストールを終了します。



- メモ**
- ソフトウェアをインストールすると、プログラムメニューにそれぞれのアイコンが登録されます。



Windows2000の場合

ソフトウェアのインストールが完了しました。
次は、スキャナをコンピュータに接続します。(STEP 4)

■商標および登録商標について
 ・ Canon、Canon ロゴは、キャノン株式会社の商標です。
 ・ Microsoft Windows® は、米国マイクロソフト社の米国および他国における登録商標です。
 ・ その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

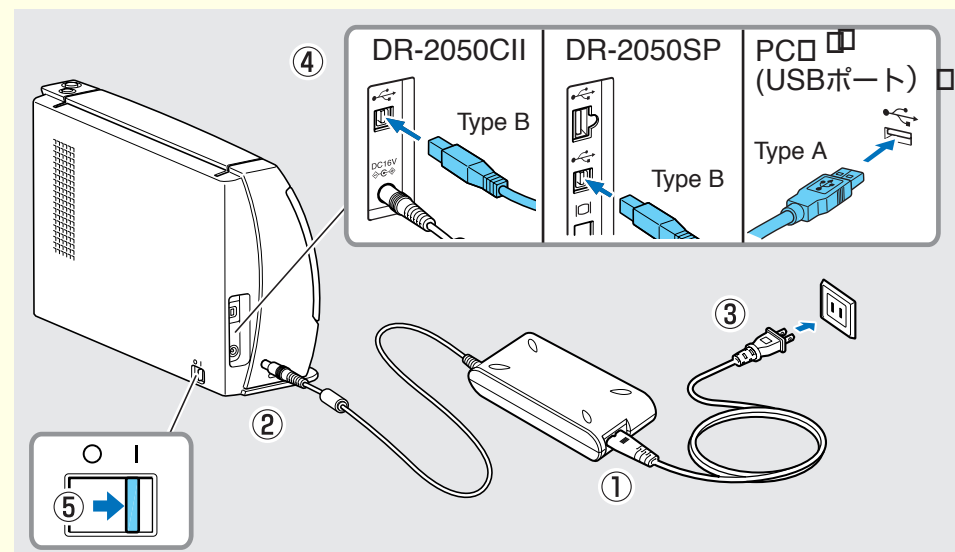
STEP 4 コンピュータとの接続 ～ 認識

スキャナをコンピュータに接続し、電源を入れてコンピュータに認識させます。

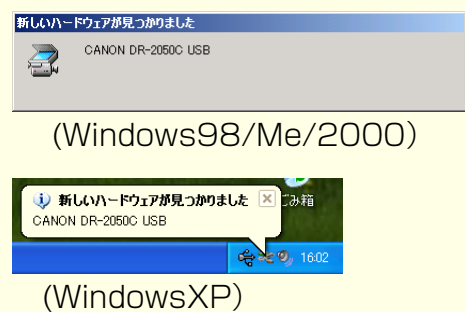
警告

- 電源コードとACアダプタは必ず付属品をお使いください。
- コンピュータとの接続は、本機の電源スイッチがオフの状態で行なってください。
- Windows2000、WindowsXPの場合、Administrator権限のアカウントでログオンしてください。

- 電源コードをACアダプタに接続します (①)。
- ACアダプタのプラグを本体左側面のコネクタに差し込みます (②)。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます (③)。
- USBケーブルでスキャナとPCを接続します (④)。
- PCとの接続を確認し、スキャナの電源をオンにします (⑤)。

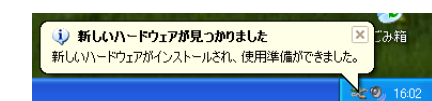


- WindowsがDR-2050CII/SPを「DR-2050C」として認識し、インストールを自動で行ない完了します。

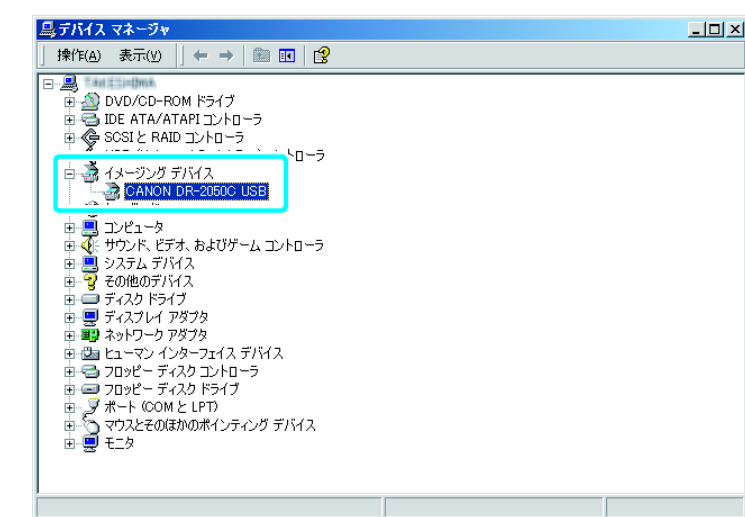


メモ

- WindowsXPの場合、バルーンヘルプにインストール完了のメッセージが表示されます。



- Windows 98/Me/2000ではインストール完了のメッセージは表示されません。
- DR-2050CII/SPがコンピュータに認識されると、デバイスマネージャの「イメージングデバイス」に「CANON DR-2050C USB」の名称で登録されます。



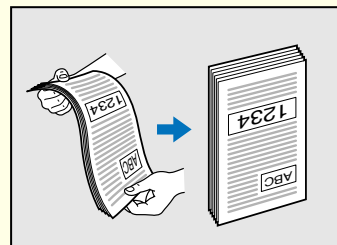
- デバイスマネージャ画面は、コントロールパネルで「システム」を開き、「ハードウェア」タブにある「デバイスマネージャ」をクリックすると表示されます。
- WindowsXPの場合、コントロールパネルをクラシック表示に切り替えると、「システム」が表示されます。

スキャナがコンピュータに正常に認識されました。
次は、実際にスキャンできることを確認します。(STEP 5)

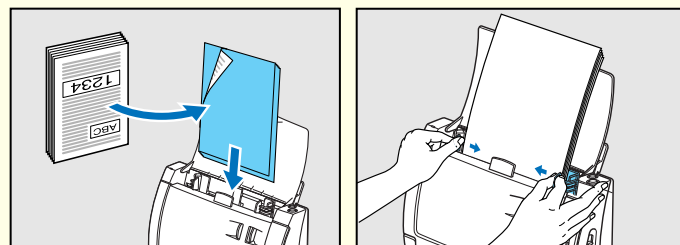
STEP 5 スキャン

ソフトウェアのインストール、スキャナの認識が完了したら、原稿をセットして実際にスキャンできることを確認します。
本スキャナは、ジョブ機能によりスキャンボタンを押すだけでスキャンを行なうことができます。以下の手順にしたがって原稿をセットし、スキャンボタンを押して原稿がスキャンされることを確認してください。

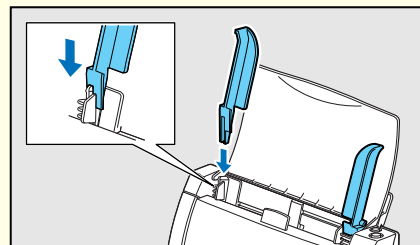
- 給紙トレイを開きます。
- 原稿をよくさばき、先頭ページの上部が一番低くなるようにすらしておきます。(原稿は上端を下にしてスキャナにセットします。)



- 原稿の上端を下、裏面を手前にして原稿をセットし、原稿ガイドを原稿の幅に合わせてます。



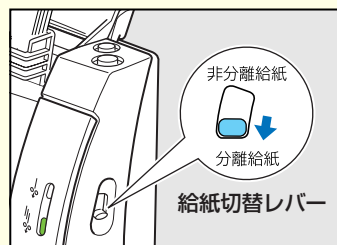
スキャンしたときに原稿が斜行するようなときは原稿ガイドアダプタを両側の原稿ガイドに取り付けます。



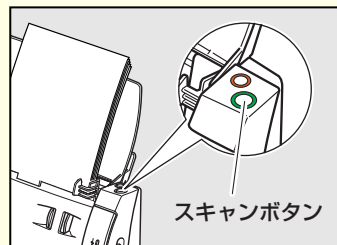
警告 原稿ガイドアダプタを取り付けた状態で原稿ガイドを動かすときは、必ず原稿ガイドを持ってください。原稿ガイドアダプタの先端を持つと、原稿ガイドアダプタの破損の原因になります。

- 側面の給紙切替レバーが「(分離給紙)」側になっていることを確認します。

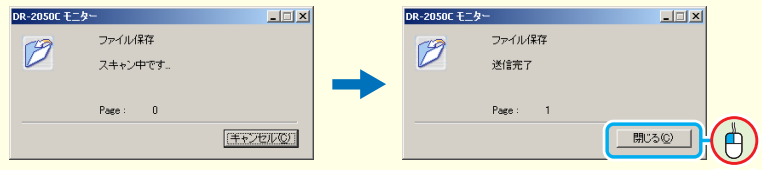
給紙切替レバーが「(非分離給紙)」側になっていると原稿が重なって搬送されるので注意してください。詳細についてはユーザーズマニュアルを参照してください。



- スキャンボタンを押します。
「DR-2050C モニター」が画面の右下に表示されスキャンが開始されます。
スキャン条件：白黒、300DPI、片面 (初期値)



- DR-2050C モニターに「送信完了」が表示されたらスキャンが終了です。「閉じる」をクリックしてDR-2050C モニターを閉じます。



メモ

- ジョブボタンの機能は変更することができます。詳細についてはユーザーズガイドP.32「ジョブ機能によるスキャン」を参照してください。
- スキャンした画像ファイルは、「マイドキュメント」の中にある「My Pictures」フォルダに保存されています。(初期値)
- 初期値で保存される画像ファイルは、スキャンした日時を表す17桁のファイル名が付けられたPDFファイルです。
- スキャンボタンによるスキャンの条件や保存先の設定は、プログラムメニューに登録された「ジョブ登録ツール」により設定します。

DR-2050CIIのセットアップが完了しました。

- DR-2050CIIのセットアップが完了しました。DR-2050CIIの取り扱いや詳細については別冊の「DR-2050CII/SPユーザーズガイド」に記載されています。DR-2050CIIをお使いになる前に、「DR-2050CII/SPユーザーズガイド」をよくお読みください。
- DR-2050SPをお使いの場合は、引き続きプレゼンテーションモードでの動作の確認を行います。
- プレゼンテーションモードの詳細については、別冊の「DR-2050SPユーザーズガイド プレゼンテーションモード編」に記載されています。プレゼンテーションモードをお使いになる前に「DR-2050SPユーザーズガイド プレゼンテーションモード編」をよくお読みください。

STEP 6 プレゼンテーションモードの準備 (DR-2050SPをお使いの場合)

DR-2050SPと液晶プロジェクター (または、コンピュータのモニター) を付属のRGBケーブル (ミニD-sub 15ピン) で接続します。

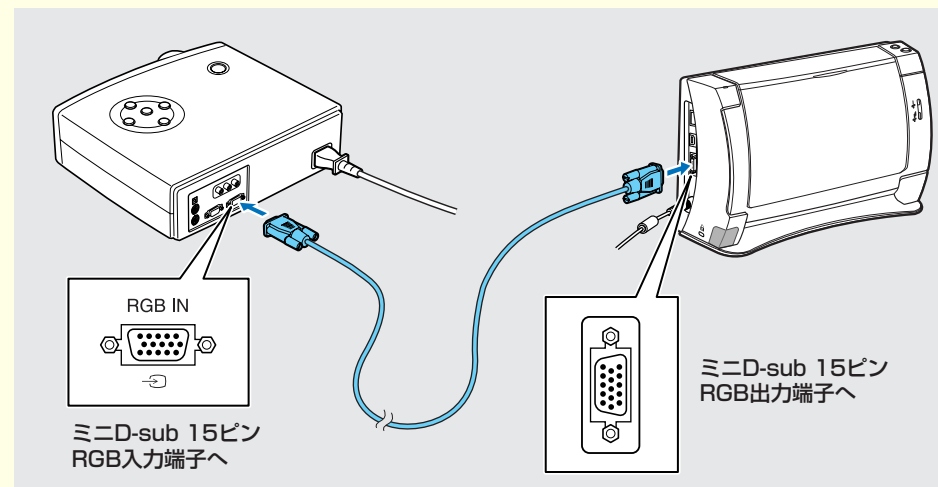
警告

- RGBケーブルは、必ず付属品をお使いください。その他のRGBケーブルを使用して投写した映像についての保証はしていません。

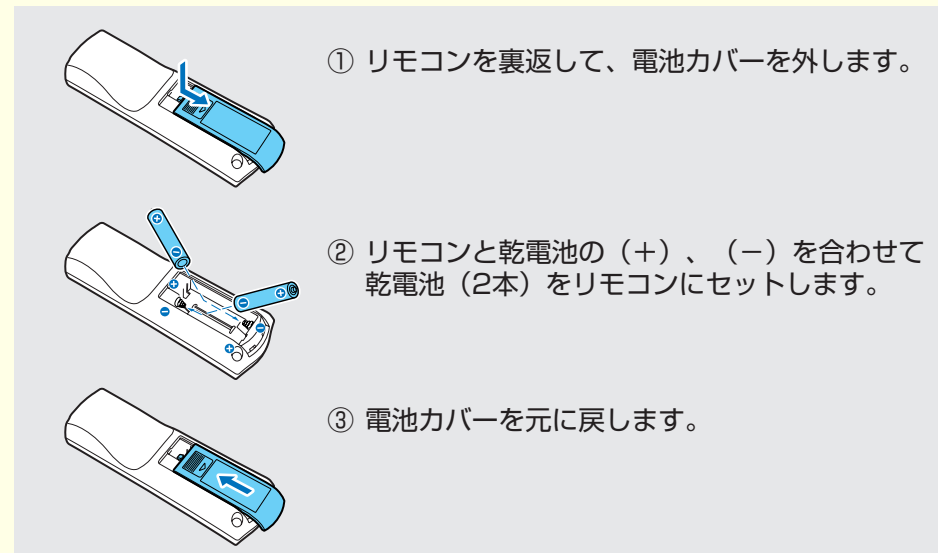
メモ

プレゼンテーションモードは、DR-2050SPをコンピュータのモニターに接続して確認することができます。
プロジェクターが会議室など離れた場所にあるときには、DR-2050SPをコンピュータのモニターに接続して動作を確認してください。

- スキャナとコンピュータを接続しているUSBケーブルを取り外します。スキャナとコンピュータが接続されていると、プレゼンテーションモードにはなりません。スキャナとコンピュータを接続しているUSBケーブルは必ず取り外してください。
- スキャナと液晶プロジェクター (または、モニター) を付属のRGBケーブルで接続します。



- リモコンに付属の単4乾電池2本を入れます。
乾電池は、+、-の表示に合わせて入れてください。



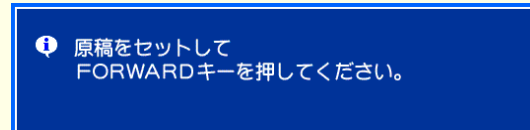
- 液晶プロジェクター (または、モニター) の電源をオンにします。
液晶プロジェクターと接続したときは、プロジェクターの電源をオンにし、プロジェクターの画面がスクリーンに投写されるまで待ちます。

- スキャナの電源をオンにします。
スキャナの電源をオンにすると、オープニング画面を表示して初期化処理を行います。スキャナの電源は、プロジェクターの画面がスクリーンに投写されてからオンにしてください。



オープニング画面は、通常で約20秒、最大で約2分間表示されます。オープニング画面が表示されている間、スキャナ内部の初期化処理が行われていますのでスキャナの操作は行わないでください。

- オープニング画面が終了し、メッセージが表示されます。

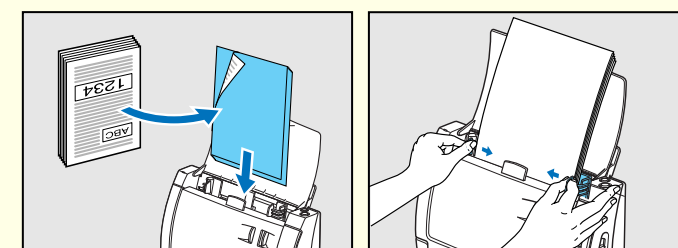


プレゼンテーションモードの準備ができました。
原稿をスキャンして、スクリーンに画像が投写されることを確認します。(STEP 7)

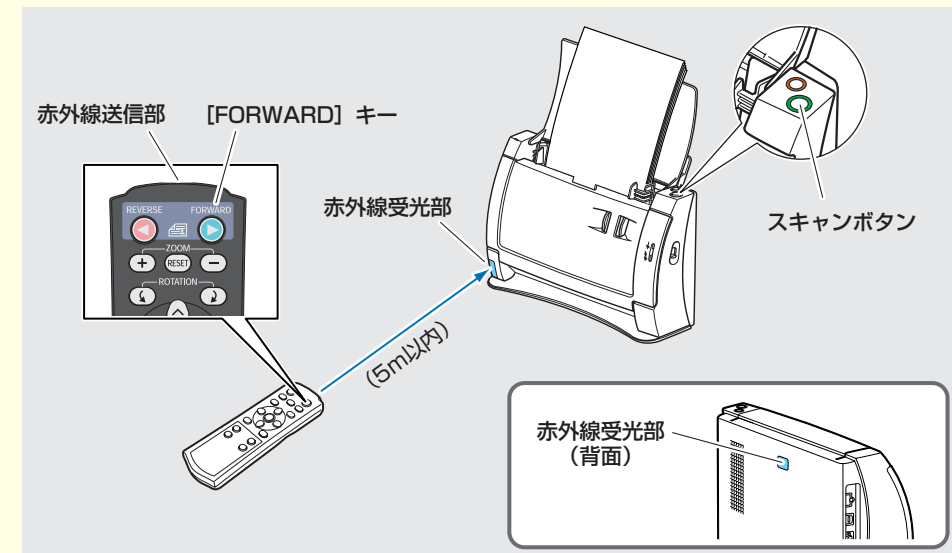
STEP 7 プレゼンテーションモードの確認

原稿をセットしてスキャンを行い、スクリーンに画像が投写されることを確認します。

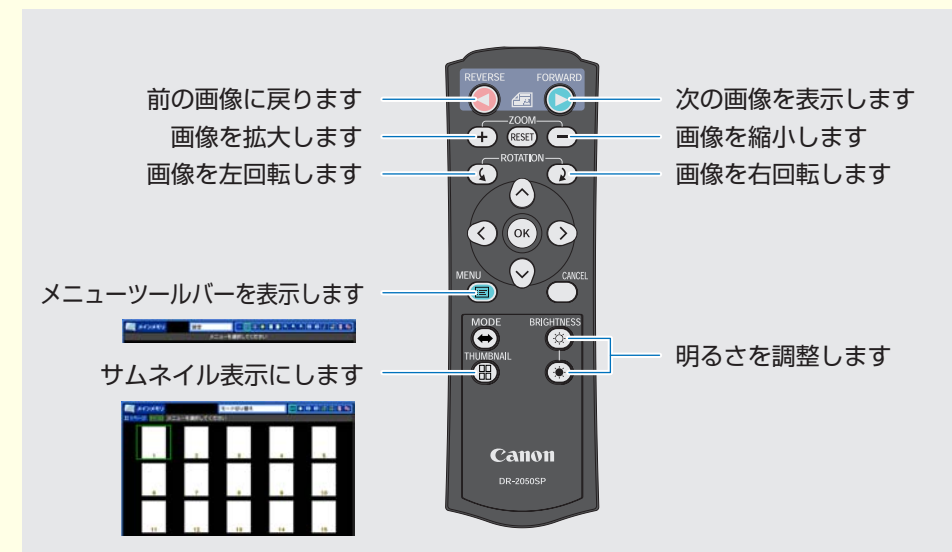
- [STEP 5] の手順1～5に合わせて原稿をセットします。



- スキャナのスキャンボタンまたは、リモコンをスキャナの赤外線受光部に向けて「FORWARD」キーを押します。
次の条件でスキャンを開始します。
スキャン条件：カラー、150DPI、片面 (初期値)
1枚目の原稿のスキャンが終了するとスクリーンに1枚目の画像を投写し、片面スキャンで最大40枚の原稿を連続でスキャンします。



- リモコンを操作してスキャンした画像を確認します。
表示されている画像は以下のボタンを操作して確認します。その他のボタンの機能やメニューの操作については「DR-2050SPユーザーズガイド プレゼンテーションモード編」を参照してください。



メモ

- スキャン条件の「カラー、150dpi」は、プレゼンテーションモードでの基本仕様でありこの条件を変更してスキャンすることはできません。
- スキャンした画像は、最大40枚の画像が本体のメモリーに保持されます。
- 本体のメモリーに画像が保持されていない状態でスキャンをおこなうと、片面スキャンで40枚 (両面スキャンで20枚) スキャンしたところでスキャンを中止します。
- 本体のメモリーに画像が保持されている状態でスキャンをおこなうと、メモリー内の画像が40枚に達した時点でスキャンを中止します。
- メモリー内に画像が40枚保持された状態でスキャンをおこなうと、原稿を1枚だけスキャンして、メモリーに保持されている先頭の画像を消去します。

DR-2050SPのセットアップが完了しました。

- DR-2050SPのセットアップが完了しました。DR-2050SPの取り扱いや詳細については別冊の「DR-2050CII/SPユーザーズガイド」に記載されています。DR-2050SPをお使いになる前に、「DR-2050CII/SPユーザーズガイド」をよくお読みください。
- プレゼンテーションモードの詳細については、別冊の「DR-2050SPユーザーズガイド プレゼンテーションモード編」に記載されています。プレゼンテーションモードをお使いになる前に「DR-2050SPユーザーズガイド プレゼンテーションモード編」をよくお読みください。